

令和7年度 学校だより

第2号

篠津原野に雲晴れて

【前文】先人の熱いところを受け継

いでふるさとに生きる力を育む

【教育目標】

真理を探究する人
 友情を大切にする人
 創造し実践する人
 健康で明朗な人

『令和7年度の始まりにあたって』

新篠津村立新篠津中学校

校長 大 淵 徹

4月に新篠津中学校に着任いたしました校長の大淵 徹です。校長室の窓から広がる春の景色、放課後にはグラウンドで躍動する生徒の姿、校舎に響く美しいマリimbaの音色、そして、生徒たちの元気な声。これらの光景は、

本校の新たな始まりを象徴し、私の心に希望と活力を与えてくれます。この素晴らしい環境で、皆様と共に新篠津中学校の未来を築けることを、大変光栄に感じています。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度は、全校生徒57名（1年生22名、2年生19名、3年生16名）、教職員21名という新たな陣容でスタートいたしました。7日の入学式では新入生の皆さんに、実りある中学校生活を送ってほしいという願いを込め、以下の二つの大切な視点についてお話をさせていただきました。

・「ただ楽しい」でなく「ずっと楽しい」を目指して。目の先の楽しさだけ

でなく、将来にわたって豊かな人生を送るために、中学校生活で必要な力をしっかりと育んでほしい。

・「自分だけ」でなく「みんなで」楽しむことの重要性。互いを尊重し、協力することで、誰もが笑顔になれる温かい学校を共に創り上げてほしい。

生徒一人ひとりが笑顔で充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、情熱と責任感をもって教育活動に取り組んでまいります。

さて、本年度の学校経営における重点目標は、『自分の考えを伝える力を磨き、他者と共に新たな価値を見出す生徒』の育成と

定めました。授業をはじめとする全ての教育活動を通して、生徒たちが主体的に学び、多様な他者と協働しながら、新たな発



達めました。授業をはじめとする全ての教育活動を通して、生徒たちが主体的に学び、多様な他者と協働しながら、新たな発

見や創造へと繋がる学びを深められるよう努めてまいります。

また、昨年度末に生徒たちと共に創り上げたスローガン『想いを言葉に言葉を行動に 行動を成長に』を教育活動の羅針盤とし、生徒一人ひとりの成長を力強く後押ししてまいります。

教育活動の進捗状況につきましては、学校ウェブサイト、学校だより、各種懇談会などを通じて、生徒たちの成長の様子を積極的に発信してまいります。同時に、各種調査や生徒・保護者の皆様からの声に真摯に耳を傾け、教育活動の成果と課題を分析し、その結果を今後の改善に活かしてまいります。

結びになりますが、生徒たちの成長を支えるためには、保護者の皆様、そして地域の皆様との緊密な連携が不可欠です。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。



入学式からの2週間

・入学式（7日）

新入生22名が元気に入学しました。迎える在校生も準備や所作で大きな成長を感じさせてくれました。



・JA雑巾寄贈（7日）

JA女性部からたくさんの雑巾を寄贈してもらいました。校舎の美化に活用させていただきます。

・対面式（9日）

1年生が新中の生活を学びました。先輩方のパフォーマンスや工夫したクイズで、1年生も楽しく学ぶことができました。



学力向上の取り組み

1. 授業づくり

- ・学習に見通しを持つ場面や振り返る場面を設け、自らの学習を調整し、学びを深める授業を実践します。
- ・生徒同士の学び合いに加え、ＩＣＴ機器を適切に活用しながら、生徒の表現や交流を充実させます。
- ・自分の考えを表現し交流する場面を適切に設け、表現内容を高め合ったり深め合ったりすることを通して、より質の高い表現活動ができるような授業を展開します。
- ・日常の授業に加え、放課後や休み時間等を活用して生徒の質問に回答できるよう配慮していきます。

2. 学びの自立

- ・スケジュール帳を有効活用し、自らの学習をセルフコントロールできる生徒の育成を目指します。
- ・個人端末（iPad）を有効活用し、個別最適化を目指した自学自習、家庭学習が進められるように支援していきます。

3. 小中一貫教育

- ・「新しめのめざす子ども像」実現に迫るために、9年間を貫く教育課程（学校の教育計画）を基に、系統性や重点化を図りながら、その実施を通して切れ目のない指導を進めます。
 - ・「キャリア・パスポート」を活用し、児童生徒の学びをつなげることができるようにします。
- ※キャリアパスポートとは…

児童生徒が、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたファイルのことです。

- ・英語検定・数学検定・漢字検定等を年間通じて受検できるようにして受検機会の確保を行います。

4. 数学科における少人数指導、数学科・英語科におけるＴＴ指導

- ・数学では全学年で学級を二つに分け少人数で授業を進めます。
- ・数学科・英語科ともに、ＴＴ、学習支援員の配置により、複数による授業を行い、個々の実態に応じた学習支援を行います。

5. 学習評価の充実

- ・単元ごとに、目標、評価方法等を確認し、「何ができるようになれば良いか」をていねいに示します。
- ・学習評価の妥当性を高めるための教員研修を進めます。

6. デジタルコンテンツの有効活用

- ・今年度5月より新しくAIドリルを活用して、学力の向上を図ります。
- ・北海道新聞のどうしん記事データベース「まなbell」を導入して調べ学習等を充実させます。

令和7年5月(皐月・May)の月行事予定表 生徒下校時刻は18時に変更

日 曜	学校行事	部 活	給 食	スクールバス		日 曜	学校行事	部 活	給 食	スクールバス		
				1便	2便					1便	2便	特別便
1 木	内科検診	○	○	15:40②	18:00②	16 金		○	○	15:40②	18:00②	—
2 金	職員会議	×	○	15:40②	—	17 土						
3 土	憲法記念日					18 日						
4 日	みどりの日					19 月	SC面談③(2年生) 体育祭準備期間～5/31	○	○	15:40②	18:00②	—
5 月	こどもの日					20 火	歯科検診	○	○	15:40②	18:00②	—
6 火	振替休日					21 水		×	○	14:25③	—	—
7 水	校内研修日	×	○	14:35②	—	22 木	尿検査(2次)	○	○	15:40②	18:00②	—
8 木	尿検査(1次) 春季避難訓練 生活・メディアアンケート①	○	○	15:25②	18:00②	23 金	活動公開日①	○	○	15:40②	18:00②	—
9 金		○	○	15:40②	18:00②	24 土	英検①					
10 土						25 日						
11 日						26 月	SC面談④(1年生) 諸費納入日	○	○	15:40②	18:00②	—
12 月	SC面談②(2年生)	○	○	15:40②	18:00②	27 火	一斉委員会(5月反省・6月計画)	○	○	15:40②	18:00②	16:40②
13 火		○	○	15:40②	18:00②	28 水		×	○	15:40②	—	—
14 水	職員会議(6月)	×	○	14:25③	—	29 木	体育祭総練習	○	○	15:40②	18:00②	—
15 木	芸術鑑賞(3年生)	○	○	14:35②	18:00②	30 金	体育祭前日準備	×	○	13:10②	—	—
						31 土	第43回体育祭	×	×	12:10②	—	—